

学年・教科	第2学年	美術	担当者 鈴木香子
<p>学習目標 育成を目指す資質・能力の3つの柱 「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」に整理</p> <p>(1) 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。</p> <p>(2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができる。</p> <p>(3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく。</p>			
指導計画		学習内容	
<p>オリエンテーション あなたの美を見つけて 作家の生き方から 岡本太郎(芸術はみんなのもの) デューラー(斬る手) 浮世絵っておもしろい 北斎の大波 鑑賞</p> <p>筆と水で多彩に描く 感じる考える:描く</p> <p>自由な視点で風景を見つめる 感じる考える:描く</p> <p>その1枚が人を動かす (夏休みの課題に連動) 鑑賞</p>	1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 作品作家を通して芸術に対する考え方や生き方を考え、美術の学習活動に対する意欲を高めます。 構図(遠近や強調等)の工夫や版画の技法等が感情にもたらす効果を感じ取り、浮世絵の特性を意見交換し良さを鑑賞します。 水加減による濃淡や筆の運びと墨の単色で作られられる特性をいかして描きます。 見慣れた風景を視点を変えて見つめ、感じ取った新鮮な感動から主題を生み出し、単純化・強調しながら構成を工夫し表現します。遠近の効果や筆と水で多彩に描く等表現します。 ポスターなどを鑑賞しメッセージやイメージを伝えるための工夫について考えます。 	
<p>日本文化との出会い 鑑賞</p> <p>しぐさで語る動物たち 感じる考える:つ</p>	2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ジャポニズムの表現の特徴や時代背景などに関心を持ち、西洋美術や日本美術の交流から生まれた美やよさにふれ、国際理解や美術文化の継承と創造について感じ方や考えを深めます。 動物の生命感や躍動感、表情や仕草などから表現の主題を生み出し、生き生きとした動きを表すための形や色彩、材料等について構想を練り、創造的に表します。 材料の特性質感、加工方法に着目し、見通しをもって作ります。使う場面や機能をもとに構想を練り工夫して作ります。(紙粘土、板材、角材など素材の活用) 生き物の形のデザイン化を生かしたりします。 友達の作品を鑑賞し、主題や作り方の工夫などよさを話し合い、学び、感じ取ります。 	
<p>一目で伝わるみんなのデザイン ピクトグラムで伝えよう!</p> <p>伝える・使う:描</p>	3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 社会における課題を美術の力で解決しようとする作品の鑑賞し、誰もが心豊かに暮らせる社会を美術の力を使って自分たちで提案できることを考えます メッセージやイメージ等伝えたいことを効果的にデザインし、抽象化した形や色を工夫して表現する流れを学びます。 	
<p>観点別評価の観点と主な方法について</p> <p>①知識・技能 知造形的な視点について理解している。表現に必要な知識の学習記録、ワークシート 技表現方法を創意工夫し、創造的に表現している。作品</p> <p>②思考・判断・表現 思造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考える。鑑賞カード 判美術や文化に対する見方や感じ方を深めている。鑑賞 ワークシート 鑑賞カード 表主題を生み出し豊かに発想し構想を練る。発想や構想を表現したワークシートアイデア、作品</p> <p>③主体的に学習に取り組む態度 態表美術の創造活動の喜び味わい主体的に表現する。ワークシート 作品 態鑑主体的に鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。鑑賞カード</p>			
<p>学習のアドバイス 学習のねらいを知り、自分の良さや考えを持ちテーマに臨む。いろいろな表現や作品を鑑賞し、みる目や表現の幅を豊かにする。美術が生活や社会、文化にどうかかわるか関心を持つ。提出物は、必ず期限を守り提出する。</p>			
<p>使用副教材 無</p>			